

脈管治療研究室の紹介

脈管治療研究室では循環器疾患分野での臨床研究や調査に積極的に取り組んでいます。循環器分野は医療技術の発展がめざましく、常に新しい治療法や治療器具が開発されています。私たちは最先端の治療法を絶えず取り入れ、当院を受診される患者さんに安全で最適な治療を提供できるよう努力しています。新しく開発された治療法や治療器具は欧米を中心に開発研究されたものが多く、体格に差のある日本人に適したものかどうかは明らかでない場合があります。このため日本循環器学会や日本心血管インターベンション治療学会を中心として関連団体が日本人のための数多くの多施設臨床研究を進行させています。当院も可能な限りこれらの臨床研究に参加し、当院のデータを登録しています。国立病院機構は日本で最大の医療機関グループですが、多施設が連携した共同研究を行うのにとっても適していると言えます。循環器分野でもNHO循環器グループがあり、各施設が定期的に新たな臨床研究を提案し最も優れたものが採用されています。当院では協力施設として参加していますが、今後は臨床研究を立案して採用されるようにがんばりたいと思います。

脈管治療研究室長 循環器内科 竹谷善雄

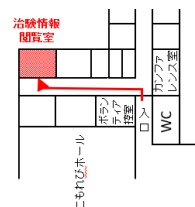


臨床研究部からのお知らせ

名古屋医療センター臨床研究センターと特定非営利活動法人臨床研究支援機構との共催で、医師・コメディカル等の臨床研究に関する知識の習得を図ることと、研究倫理の教育を充実させ臨床研究の質の向上を目的として、下記スケジュールで臨床研究教育セミナーが開催されています。

当院も4階こもれびホール奥の臨床研究部入って左奥の治験情報閲覧室で
テレビ会議システムをつなげて参加できるようにしています。

参加希望者は開催日一週間前までに治験管理室（内線 2409）へご連絡下さい。



<平成30年度 臨床研究教育セミナー 年間予定表>

回数	開催日	時間	場所	内容	講師 (開催時の所属先)
第67回	2018/4/23 (月)	18:00~19:00	特別会議室	わが国の臨床研究の動向 ~AME Dのミッションと研究提案採択の決め手~	名古屋医療センター 堀部敬三
第68回	2018/5/16 (水)	18:00~19:00	特別会議室	臨床研究法の概要と研究者に期待する事	厚生労働省 中濱洋子
第69回	2018/6/11 (月)	18:00~19:00	特別会議室	PMDAにおける新医薬品の審査と審査情報を用いた臨床試験等の支援	岐阜大学 浅田隆太
第70回	2018/8/27 (月)	18:00~19:00	特別会議室	臨床の疑問に適した研究デザインを選ぶ！ —その看護ケア、科学的に検証してみませんか—	京都大学 西山知佳
第71回	2018/9/10 (月)	18:00~19:00	特別会議室	ゲノム医療 ~臨床に役立つゲノム医療とは~	名古屋医療センター 服部浩佳
第72回	2018/10/17 (水)	17:00~19:00	特別会議室	[第1部: DVD上映] PMDAってなんだ? (2016/5/11開催 第45回)	名古屋医療センター 関水匡大
				[第2部: 口頭講演] 医師主導治験	宇多野病院 澤田秀幸
第73回	2018/11/12 (月)	17:00~19:00	特別会議室	[第1部: DVD上映] GCPにおける実施医療機関の役割 (2016/6/20開催 第47回)	名古屋医療センター 米島 正
				[第2部: 口頭講演] 統計解析 (基礎)	名古屋医療センター 橋本大哉
第74回	2018/12/19 (水)	17:00~19:00	特別会議室	[第1部: DVD上映] 統計解析: 臨床研究のデザイン (2016/9/14開催 第49回)	名古屋医療センター 轟田晃子
				[第2部: 口頭講演] 臨床試験・臨床研究におけるRBM -実例紹介を交えて-	エイツヘルスクア株式会社 林 行和
第75回	2019/1/11 (月)	17:00~19:00	特別会議室	[第1部: DVD上映] 統計解析: データの種類とその解析方法 (2017/1/11開催 第53回)	名古屋医療センター 橋本大哉
				[第2部: 口頭講演] データマネジメント (基礎)	名古屋医療センター 永谷憲司
第76回	2019/2/20 (水)	17:00~19:00	特別会議室	[第1部: DVD上映] 医師主導臨床研究 (2016/7/13開催 第48回)	名古屋医療センター 小暮啓人
				[第2部: 口頭講演] 臨床研究の解析対象集団	名古屋医療センター 轟田晃子
第77回	2019/3/11 (月)	17:00~19:00	特別会議室	[第1部: DVD上映] 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針の概要と当院での運用について (2016/4/18開催 第44回)	名古屋医療センター 平野隆司
				[第2部: 口頭講演] また始まった倫理指針改正 (仮)	国立がん研究センター 田代志門
【 共 催 】 名古屋医療センター臨床研究センター 特定非営利活動法人臨床研究支援機構					【お問合せ】 TEL:052-951-1111(代) (内線2483) 担当: 伊藤・米島・中村・牧野

今年度ラスト1回です



2019.2

現在進行中の治験について

- 責任医師: 桐野 友子先生
- 対象疾患: 小児てんかん重積
- 対象年齢: 3か月齢以上 18歳未満
- 治験薬/投与方法: ミダゾラム塩酸塩 (SHP615/MHOS) /頬粘膜投与
- 開発相/デザイン: 第三相/多施設共同、非盲検



使用する抗てんかん薬のミダゾラム塩酸塩は、既に注射剤として日本でも使われています。

今回の試験は従来の注射剤とは異なり、口腔内の頬と歯茎の間に薬液を投与することで、簡易かつ短時間で効果を得ることが期待されています。

医療機関と在宅（医療機関外）の双方で使用可能な治療について、安全性と有効性を評価していく試験で

